

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

No. 32

部長挨拶

新部長に就任して

青年部長 嶋村 好彦

平成三年十月二十日の第二十一回総会で、十代目の青年部長に選ばれました。その時まず思った事は、大変な事になってしまったなァ……という事です。

群馬の田舎から出て来て新宿で二十年経ちますが、本来ここで生まれ育った人が選ばれるはずの大役がまわってきてしまい、元部長の滝良貞さん、前部長の川原康之さんらに説得され、お受けすることになりました。

歴代の部長さんたちが立派にやって来られた数々の業績に一步一步近付くよう、体力、知力、行動力の続く限り頑張ってみようと思います。それには部員をはじめ町会員の皆様の御協力無しでは何も出来ませんので、何とぞ御指導、御協力を宜しく御願

いたします。

幸にも、青年部の若手の皆さんが部長の出来ない事は「我々がやる」と言ってくれ、各役員を心良く引き受けていただきました。

本当に心強く思い、感謝しています。

これから青年部も活動出来る人員の確保が難しい時代になって来ましたが、町内の皆さんと協力し合い、何かとお願いする事もあるかもしれませんが「和をもって貴しとなし」という聖徳太子が制定した日本最初の憲法十七条のように、皆さんと仲よく平和に、青年部と町会が益々発展するように努力していきたいと思っています。

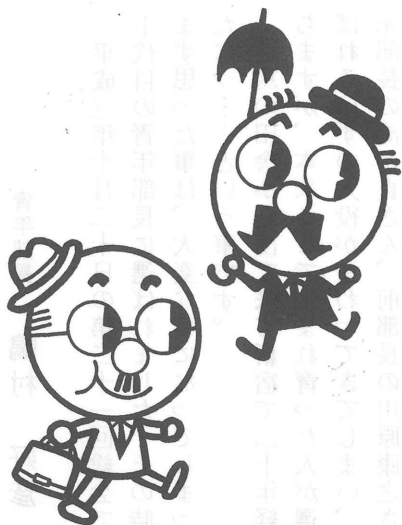


嶋村です。ヨロシクッ／

総会

嶋村新部長を選出

副部長 佐藤 豊



平成三年十月十三日午後一時から、町会会館で第二十一回総会が多数の部員の出席で開催されました。

まず、川原康之・前青年部長が「任期中は部員皆様方の協力のおかげで、無事任務を果たしました」と挨拶。

つづいて、議長に田中直久氏を選出、平成三年度の事業経過、会計、会計監査の各報告に続き、平成四年度の事業計画案、予算案を各担当が報告し、質疑応答ののち、

総会 寄附者

佐々木憲一、浅井憲龍、川原康之、嶋村好彦、高須保、荒井保次、中野正徳、石川慶太郎、小林秀雄、渡辺昭治、滝良貞、会田友太郎、小林孝一、七丁目町会婦人部、八丁目町会青年部、青木徳次、上野勝夫、田辺光夫、加賀谷良平、小林佳直、大塚敏

議長から役員改選のために臨時役員会を開き「嶋村好彦さんを新部長に選出しました」との報告があり、満場一致で承認しました。このあと、嶋村新部長が挨拶に立ち「和を持って貴しとする」という好きな言葉を基礎に「サラリーマン部長なので新役員、各部員の協力なくして各事業の維持は難しい。協力をよろしく願いたい」と述べました。つづいて、土屋三郎さんが「川原前部長は歴代部長の中でも特筆もの」と功績をたたえ、総会は閉会となりました。

引き続き、三時から同所において石川謙一、土屋両氏の司会で懇親会に入り、小林秀雄町会長始め多数の来賓の方々から御祝辞、また、励ましの言葉を頂きました。さらに、初代青年部長の石川慶太郎さんから嶋村新部長に対し「自分の仕事を犠牲にして部のために尽くすことは大変なことだが、

男、渡辺勝榮、中村保信、小林正典、尾澤孝宜、児安守、成子商店会、青年部、六丁目町会青年部、鈴木松夫、林正誠、森井光義（順不同、敬称略）

毎回多額の御寄附、本当にありがとうございます
青年部一同

青年部なくして町会は成り立たない。是非町会の軸となつてほしい」との激励の言葉を頂き、新部長を始め各部員は一層責任のある立場であると痛感しました。のち、大塚敏男・OB会長の乾杯の音頭で賑やかな宴会が始まりました。

総 会			
収 入 金		支 出 金	
寄附金	208,000	会場費	3,000
部 費 費 り	126,750	弁当他	331,750
	334,750		334,750

スキー旅行

初のスキー旅行

書記補 渡辺 望博

青年部が今年初めて開催するスキー旅行。準備のために入念な打合せが数回となく繰り返される。はたして何人参加してもらえるだろう、朝六時の集合は大丈夫なのか？心配の種は尽きない。

旅行の当日、三月十五日の朝を迎えた。参加者は予想を大幅に上回り、百七十人を数えた。バスは四台、青年部の役員がそれぞれバスに分乗する。一台につき三〜四人。小学生以下の幼児も大勢参加している。これだけの人数が無事にスキーが楽しめるのだろうか？新たな不安が募る。などと考えているうち、バスはスムーズ

スキーバス寄附者

宮島右近、林英夫、林一夫、鈴木康夫、池田公保、森井光義、滝良貞、大塚敏男、林田秀雄、川口商事、渡辺勝榮、矢沢博、鈴木光江、石川謙一、田中伸幸、下道雅穂、中野正徳、河野洋寿、中村保信、半田弘、

ス キー バス			
収 入 金		支 出 金	
会 費	761,500	バス他諸経費	1,377,048
寄附金	116,000		
部 費 費 り	499,548		
	1,377,048		1,377,048

に目的地の白樺高原ホテル「2 in 1」へ無事到着。旅行業者の手際良い手配で貸スキーなどがすぐ参加者にいきわたり、我先にゲレンデへ。雪質は三月中旬ということであつたものの、ゲレンデの混み具合は少なく、参加者は充分楽しんでいたようだ。何ごととも最初に実行することは大変で、スキー旅行も実際行つては困難も多かった。

だが、参加者の「来年もまた来たいネ」という言葉を聞いて、新たなファイトが湧いてきた。



スキー以外にも大収穫

毎回多額の御寄附、本当にありがとうございます
青年部一同



父，娘，孫ではありません。念のため……



成子ばやしが先導

残暑お見舞い
申すは
お祭り

休憩所で盛大に鏡開き

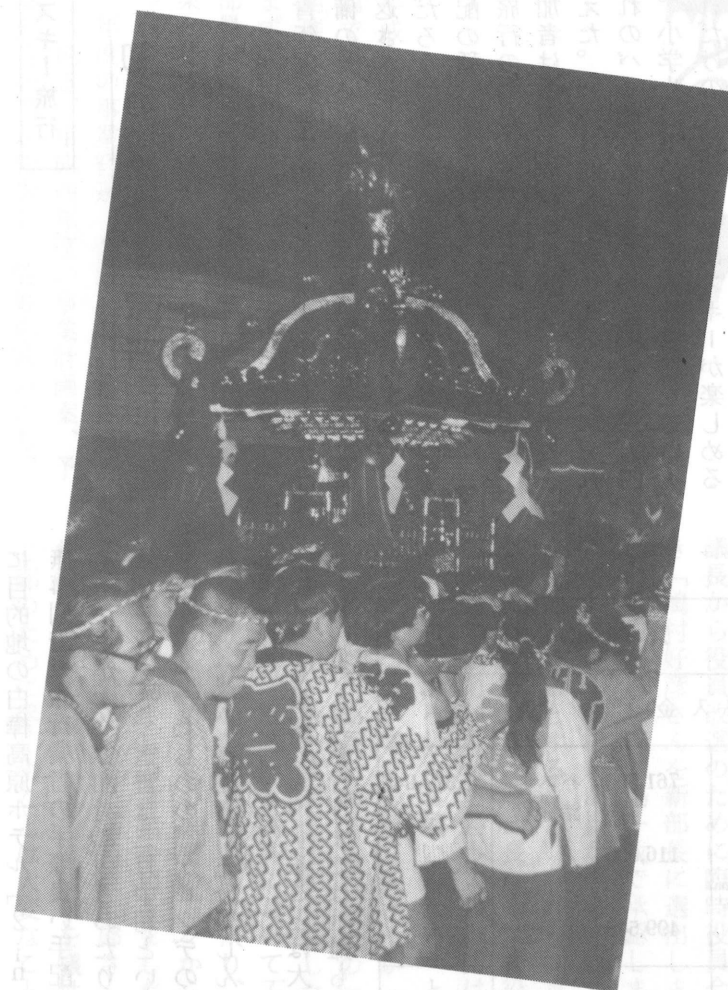


祭
札

四年振りの本祭り

副部長 土屋 三郎

四年に一度、夏のオリンピック開催の年に本祭りがやって来ます。今年は六丁目が



夜が更けてもワッショイ！

年番で、昼の十二時三十分より渡御が始まり、お囃子、大太鼓、大神輿の順に野村ビルの前から出発しました。
さわやかな秋空の下、全員元気に出発しましたが、安田ビルを回って医大の前あたりになるとさすがに疲れがみられましたが、仲下の神輿は整然としていてグラクつくこともなく、立派なものでした。
ヒルトンホテルの前を通り一気に出発地

点に戻るともう四時。一息入れる間もなく、すぐに町内渡御に移り、一番目の休憩所のビール、おにぎりに向って速い、速い、アッという間に着いてしまいました。
そこでゆっくり鋭気を養うと皆の声は一段と高くなり、担ぎ手もどんどん増えて熱気のかたまりのような渡御となり、各休憩所の暖かいもてなしには皆満足していました。神輿に灯がともるころには二百人以上の人々が「仲下の神輿」を中心に気持ち一つにし、無心で声をからし、夜九時まで元気に祭りを楽しみました。
「仲下の祭りに、また来年も必ず参加したい」という多くの人達の声を聞いて本当に素晴らしい祭りだと感じるとともに、裏方として一生懸命支えてくれた多くの方々に感謝し、来年も益々充実しますようにと念願いたします。



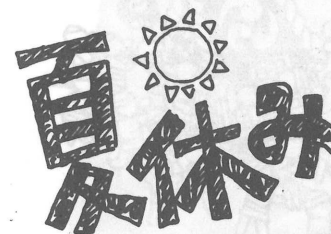
緑日

新・柏木公園で緑日

会計 大塚 康弘

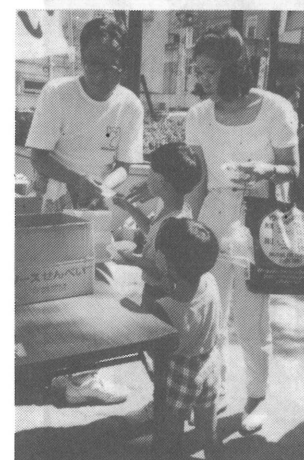
今年で十 回目を迎えた青年部主催の緑日が八月三十日、素晴らしい快晴のもと、新装オープンとなった柏木公園で盛大に開催されました。

今年緑日は、柏木公園の全面レイアウトの変更により各出店の位置、また、今までの緑日の雰囲気など、かなり変わった様子になるのではないかと思います。が、嶋村好彦青年部長の挨拶、新宿警察署の方々の御協力による交通安全紙芝居等、催しが行進するにつれ緑日と新装柏木



夏休み最後の楽しみ「子供の日」

公園が一つになり、今まで同様、目まいがする程の大変な盛り上がりを見せたことを御報告いたします。
また、第二部の柏木公園と真中での打ち上げでは、大いに御尽力いただきましたO



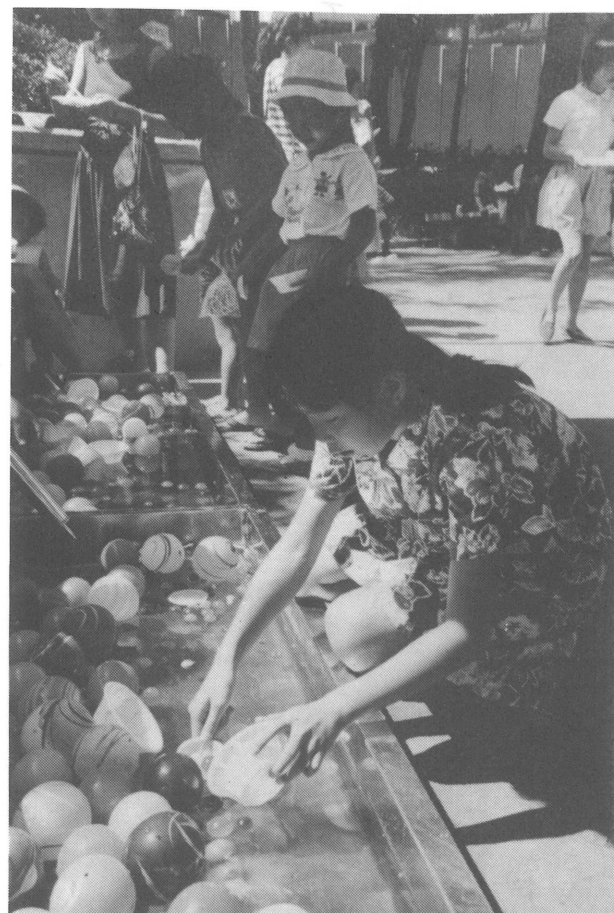
お父さんはクタクタ



緑日寄附者

O B 会、佐々木憲一、田辺光夫、中村保信、佐藤昌之、近藤隆二、池田公保、土屋三郎、河野洋寿、石川慶太郎、小林佳直、栗原伸夫、嶋村好彦、こずえ、林一夫、中野正徳、上野勝夫、渡辺勝榮、加賀谷良平、林正誠、福村典義、新宿警察署防犯部、鈴木康夫、高須保、荒井保次、渡辺昭治、川原康之、大塚敏男、森井光義、浅井憲龍、清水貞明、小林正典、小杉末子、半田弘、前波商店、林田秀雄、笹生慎一郎、武藤栄男、滝良貞、清水孝、益子祐二、川村勝、宮島右近、田中直久、小林孝一、会田友太郎、小林六郎、丸山博朗、春日一郎、桜井聖明、鈴木松夫、井西将夫、吉川健実、桑原公平、石井均、新井正夫、小玉ランドリ、尾澤孝宜、小島茂、西新宿四丁目町会（小林）、サンロイヤル鈴木、喜代美、小笠原幸徳、小野沢富士雄、金子住男、石田和雄、小林秀雄、七丁目町会婦人部、松永啓二郎、高柳卓三（順不同、敬称略）

毎回多額の御寄附、本当にありがとうございます
青年部一同



うまく取れるかな

Bの方々、青年部の参加のもとに、うっすらと日が暮れるまで笑いが絶えなかった事も合わせて付け加えます。



あゝ 入った

緑 日			
収 入 金		支 出 金	
前売券	61,800	材料他	351,198
当日券	58,850	のぼり	200,000
寄附金	328,000		
部 費 費 用	102,548		
	551,198		551,198



来年もまたお父さんと一緒



お父さんは娘たちの歌に…「ウマイッ!」

いませんでした。
我が娘は私と女房との間に生まれた子供であるということは、当然、女房の性格をも持って生まれたということでもあります。つまり、非常に頑固なのであります。

第一部が終了し、帰り道で「次の時には歌おうネ!」と私が言うのと、「お父さんもネ!」と娘に言われました。非常にうれしいものがありますが、娘の為に頑張らねばと思いました。

今回のクリスマスファミリーパーティーで、父娘のデビューにご期待を!

ファミリークリスマス

娘は私似? 女房似?

会計監査 林 英夫

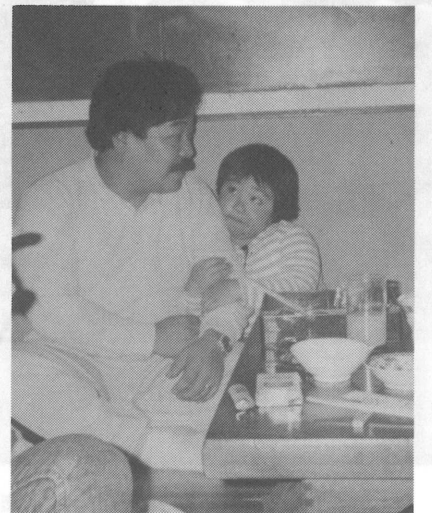
昨年の十二月、青年部初の企画として川原康之前部長の店でクリスマスファ



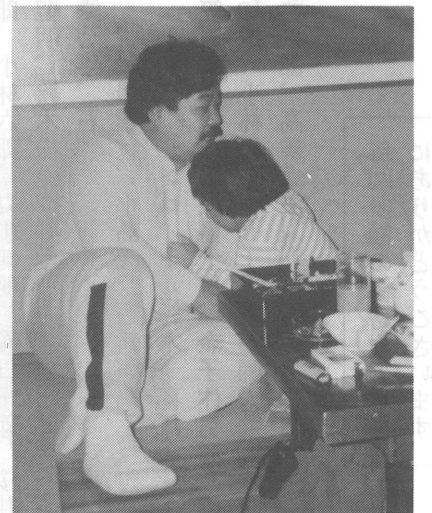
姉妹で仲良く、何の歌かな?



ミリーパーティーを開きました。青年部員の子供たちにも、お父さんと一緒に青年部の行事に参加してもらおうと初めて行った



「お父さん順番がくるヨ…もう帰ろうヨ」



もので、子供たちも多数参加し、とても和やかな雰囲気になって始まりました。
メインのイベントは子供たちのカラオケ大会で、最初は静かにしていた子供たちもそのうち次から次へと自分たちで選曲、自慢のノド? を披露するようになりました。
我が娘はとみると、段々とおとなしくなり、私に助けを求める様な目付きになってきました。娘の性格は父親の私に似て非常にシャイなのであります。人前で歌を歌うなどとても考える事すらできない事なのであります。
しかしながら順番はきます。その時は歌うだろうと私は思っていました。考えは甘かったのであります。ついに彼女は歌

ゴルフ同好会

森井光義氏が初優勝

副部長 石川 謙一

青年部のゴルフ同好会も会を重ね、今回で第九回目を迎えることができました。四月二十六日早朝、六台の車に分乗した六組（二十四人）のゴルフファーストは、悠々新宿を発ち、一路「藤沢ゴルフ倶楽部」へと向いました。

今回は、新しく町会長に就任された佐々木憲一町会長も特別に参加、晴天の中皆さ

旅行同好会

目的は温泉？ 芸者？

総務部長 濱田 英世

去る六月十三、十四日にかけて、箱根湯本に旅行行って来ました。

小田急線新宿駅西口の改札口前に午後二時半に集合し、ロマンスカーに乗り、席につくなり所々で缶ビールの花、もう少しで

ん楽しくプレーをすることが出来ました。成績は、毎回「本命」と噂の高いOBの森井光義氏が、みごと初優勝の栄冠に輝きました。



なお、今回は同好会々長の濱田英世氏が不参加のため、色々と不手際がありました。事をお許し下さい。また、御協力下さいまし

アルコールが無くなりかけた頃、箱根湯本に着きました。旅館は「かじか荘」。駅から歩いて五、六分の所にありました。客室に入るとすぐプロに行き、アルコールを抜いて宴会に備えます。

いよいよ宴会。今日の料理は……、少し違って今日の芸者は……。嶋村好彦青年部長の挨拶もそこそこ、やっとな乾杯、料理もおいしく皆さんの評判も上々で、無事新宿に帰って来ました。又来年を楽しみに、一年間仕事にガンバリましょう。旅行同好会幹事の皆さん、本当に御苦労さんでした。

マージャン大会

なに／＼滝さんが役満

編集副部長 城市 隆門

七月五日の暑い日曜日、普段は静かな西新宿七丁目の街がにわかに騒々しくなった。青年部の恒例行事、マージャン大会の当日だ。

会場は、林田誠一さん経営の「麻雀いたばし」。七丁目住民の夜の社交場だ。

参加人数は二十人。私自身も数回、定例会などが終わった後顔を合わせている人達が、どういう訳か当日は昼間から顔を揃えている。前日からの酒が抜けてない顔、ついさっき起きてきた顔、いろいろだ。まずは番号札を引いてメンバーを決め、いざスタート。

最初の半荘のメンバーは、OBの上野勝夫さん、滝良貞さん、青年部の石川時義さ

んと私。メンバーの構成が悪かった。

競技が始まってすぐの東二局、親は石川さん。まだ始まったばかりということ、みんな状況を見廻しているところ。そんな時突然、滝さんが「ツモ、国士無双」と奇声を上げた。一瞬、石川さんの顔は真青。上野さんと私は子供だったこともあり手元に点棒が残ったが、石川さんは東二局ですでにハコテン。結局、石川さんはこれがたったのか、四回のゲームのトータルで最後まで最下位競いを演じるハメになった（最終回で新谷巧さんが大逆転？で最下位に）。

成績は、こういうことには滅法強い川原康之・前青年部長が優勝、滝さんが役満にものを言わせて準優勝、青年部の濱田英世さんが惜しくもわずかの差で三位だった。ちなみに私は、中庸の十二位で終了した。楽しい一日を過ごさせてもらった。

OB旅行会

諸先輩方と箱根へ

総務副部長 新谷 巧

九月の中旬、七丁目町会の常宿「箱根」

へのオービー会の旅行に、佐藤豊、石川謙一、城市隆門の各氏と私の四名が青年部から参加させて頂きました。

当日は天候にも恵まれ、初秋のすがすがしい一日で、諸先輩方と新宿駅からロマンスカーで一路箱根へ。

乗車する前からアルコールが入り気合々々、出発の時には町内に居る時と同じ感覚となり「招待者？」の遠慮が消え失せていました。

一つの車両を七丁目ではぼ独占、いつもの酒量をオーバーしてしまう程に飲んでいるうち、いつの間にか箱根湯本に到着。宿

婦人部から

家族の協力で活動

町会婦人部長 村上 暢子

青年部の皆さん、先日の例大祭も大変盛大に執り行われ、無事に幕をおろしました。それに対しての御尽力は並大抵の事ではなかったと思いますが、皆さんが心をひとつにして立働いているのを見て「素晴らしいナ」と思いました。

この間も他町会の方が「西七の若い人達

た皆様方、本当にありがとうございました。最後に、多数の商品等を御寄付いただきましてありがとうございます。来年は春・秋の二回開催を予定しておりますので、皆様多数の御参加をお待ちしております。

舎が駅真近の「河鹿荘」だったので、皆さん歩いて宿まで行き、早目に湯舟につかり

アルコールを含め疲れを取り除きました。間もなく宴会に入り役員の挨拶、カラオケで盛り上がり、年を隔てて親睦を深めました。

翌朝は予定していた小田原の田辺光夫氏の家にお祝いに伺い、前日の続きでお酒の抜けないうまま午後のひとときをうたたねしながら過ごさせて戴きました。田辺さんの奥さん、大変御世話になりました。

夕方のロマンスカーで新宿へ無事到着、又の機会を楽しみに散会しました。

はまとまっているネ」「たいした物だ」（常ではあります）おほめの言葉を頂きました。

確かに、私だって働き盛りの第一線で仕事をしながら時間をやりくりし、ボランティアをする事は大変でしょうが、その姿には非常に魅力を感じます。家族の方は「あれくらい家で働いてくれたら良いのに」と思われるでしょう。でも、我々は青年部の方々に助けてられ、元気づけられて居ります。家族の御理解が青年部を大きく、さらに大きく発展させていく源だと思えます。

どうかこれからも宜しくお願い致します。

定例役員会

定例会は月一回開催

書記 石川 時義

青年部では毎月、濱田英世氏経営の「トリオ」、清水孝氏経営の「梅寿司」で定例役員会を開催している。

年間の行事予定を見てもらえると思われるように、ほぼ毎月、何らかの行事を行って

来年度の行事予定

十一月	
十二月十三日	ファミリークリスマス
一月二十四日	スキー
二月	新年会
三月	
四月	ゴルフ大会
五月	
六月	麻雀大会
七月	旅行
八月	縁日
九月	祭礼
十月	総会、ゴルフ大会

おり、これらをスムーズに運営するためには事前の話し合い、会合は不可欠だ。

毎回の参加者は、嶋村好彦青年部長をはじめ土屋三郎、佐藤豊、石川謙一の各副部長ら約十人前後。全員、昼間の仕事を終えた夜九時までに開催場所に集合、早くても十一時までは話し合いを続けている。

今年度の定例役員会開催数は十二回、また、今年三月には青年部として初めて開催したスキー旅行を行ったため、臨時役員会も七回開催した。役員皆さん、本当に御苦労さんでした。来年度も各行事を円滑に運営するため今年度とほぼ同数の役員会が開かれるでしょうが、何とぞ出席のほど、よろしく願います。

また、役員会終了後に毎回のようには御世話になった渡辺勝榮さん、来年度もよろしくお願い致します。

編集後記

例年になく暑く、そして記録的に長い夏もようやく終り、すでに季節は初秋の頃を迎えました。部員の皆さんは適度の酒と奥さんの目を気にしながらの夜遊び？に精を出されていることと思います。

早いもので、青年部ニュースの発行も今

新入会員紹介

2B 永嶋 靖久 (向)永嶋精密部品

西新宿七一二十三ー十
昭和三十一年十月十一日生

3B 葛西 昭彦 スナックおおくら

西新宿七一十三ー五
昭和二十九年七月三日生

6B 若山 武 実践学園高教師

西新宿七一十一ー十二
昭和三十七年十二月二十四日生

6B 舛田 三千夫 玄庵調理師

西新宿七一十一ー十八
昭和二十七年五月二十五日生

回で三十二号を数え、部員の方々、町会の方々の寄稿で更に充実したものをと考えてはいるのですが、編集担当者の力不足もありなかなか思うようにはなりません。

今後は今までも増して協力を仰ぎ、一年後に発行する三十三号はより充実したものにしていきたいと考えております。

町会青年部編集担当